

## いずも 出雲地方合同庁舎建築工事

受賞機関 国土交通省中国地方整備局営繕部

はじめに

出雲地方合同庁舎は、出雲市内に散在していた官署を集約立体化して、利用される方々の利便性並びに公務効率の向上、土地の高度利用を図るために建設したものである。

この庁舎は出雲市駅南の新たに整備されつつある街並みの一角に建ち、出雲の伝統的な風景を継承しつつ、新しい市街地の景観形成を先導する建物を目指し計画した。

この地区では、土地区画整理事業による街路の緑地や夜間照明の統一的なデザインが進められている。本庁舎においても地域整備との連携に配慮し、駅を中心とした緑のネットワークを取り込むように構内の植栽を配置し、敷地に隣接して流れる赤川の親水空間との一体的な整備により地域住民の散策空間へ向けて庁舎敷地を開放するような配置計画とした。

事業の概要

施設名：出雲地方合同庁舎

建設場所：出雲市塩冶町1217

構造・規模：庁舎 鉄筋コンクリート造  
地上5階地下1階建

車庫 鉄筋コンクリート造2階建



南東全景



西側ディテール

建設面積：庁舎 1,385.21㎡

車庫 372.68㎡

延床面積：庁舎 5,972.72㎡

車庫 323.74㎡

工事期間：平成10年度～平成12年度

工事費用：約2,414百万円

庁舎の特徴

本庁舎は、地域産の材料活用を図り、県内で多くの生産されている石州瓦や地元産の石材である「来待石<sup>きまちいし</sup>」を外壁に使用している。また、建物の特徴としては、出雲地方の民家の屋根に見られる「反り」を屋根デザインに取り入れている。

また環境配慮型官庁施設（グリーン庁舎）を目指し、建物南側窓面にはライトシェルフを設け、日射を遮りながら光を有効に利用している。また昼光センサーを用いた調光システムを採用し、照明負荷の低減を図る他、屋根面から雨水を取り入れた中水を便器洗浄や散水に利用している。

受賞賛助会員 (株)中筋組